

平成27年度行政評価 施策評価シート（平成26年度実績）

施策名 地域の防犯対策等の充実

1. 施策の担当		施策コード	040201
主管課	市長公室 市民協働課		
関係課			

2. 総合計画における位置づけ				
総合計画	政策	第4章 安全で、ひとと地球にやさしいまちづくり（安全・環境）	節	第2節 地域安全
	施策	地域の防犯対策等の充実		
基本方針				
・ 地域ぐるみの自主防犯体制を図るため、警察や周辺自治体、関係機関と連携しつつ、市民の防犯意識の高揚に努めるとともに、防犯運動を推進し、犯罪のない安全なまちをめざします。 ・ 地域の安全のため、防犯灯などの施設整備を進めます。				
現況と課題				
・ 1市2町（泉佐野市、熊取町、田尻町）で組織する防犯協議会を中心に、防犯に関する取り組みを行っています。また、地域の団体や自主的なボランティアなどの活動も積極的に行われています。 ・ 地域の安全のため、防犯灯などの整備・充実が必要です。 ・ 都市化の進展に伴う犯罪件数の増加や多様化する犯罪から市民を守るため、防犯パトロールなどの防犯体制の強化を関係機関と図ることが必要です。 ・ 平成24年5月実施の市民アンケート結果から判断すると、重要性が高く満足度が低い施策と位置づけられますので、満足度を上げる必要があります。				
施策目標				
対象（誰を、何を、どこを）				
市民				
意図（どのような状態にしたいのか）				
コミュニティなどの地域組織と連携し、防犯活動を進めます。				

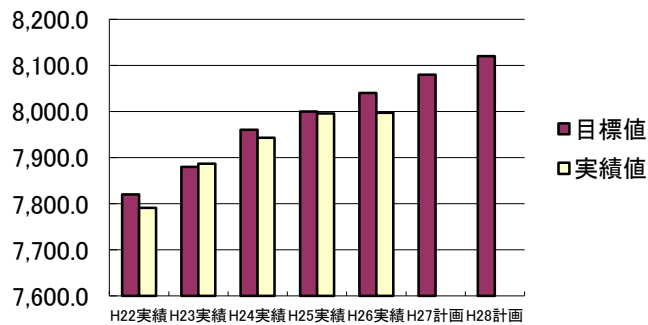
3. 市民ニーズ							
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
満足度（偏差値）			43.1	43.1	43.1		
重要度（偏差値）			68.0	68.0	68.0		

4. 施策にかかるコスト								
		単位	H25決算	H26決算				
コストの内訳	人件費	千円	1,752	3,055				
	事業費		31,321	44,481				
	フルコスト		33,073	47,536				
財源内訳	国庫支出金	千円		70				
	府支出金							
	市債							
	その他							
	一般財源1（＝フルコストー特定財源）		33,073	47,466				
	一般財源2（＝直接事業費ー特定財源）		31,321	44,411				

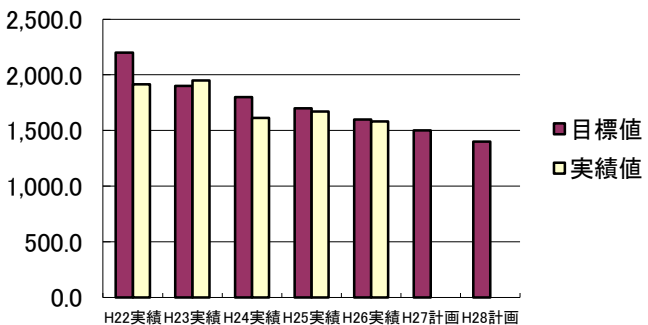
5. 施策の成果指標							
① 成果指標 1		防犯灯の総設置数					
項目	H22実績	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画	H28計画
目標値	7,820.0	7,880.0	7,960.0	8,000.0	8,040.0	8,080.0	8,120.0
実績値	7,791.0	7,887.0	7,943.0	7,996.0	7,997.0		
達成度	99.62	100.08	99.78	99.95	99.46		
指標設定の根拠		目指そう値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
この数値が増加することで、地域の安全確保が進んでいることがわかります。		過去の実績を基に目標値として設定し、LED防犯灯設置補助金導入後は、年間40灯増を設定する。		各町内会・自治会住民の防犯意識の向上によるもの。LED灯への推進も大きい。			
② 成果指標 2		街頭犯罪件数（全刑法犯各年中件数）					
項目	H22実績	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画	H28計画
目標値	2,200.0	1,900.0	1,800.0	1,700.0	1,600.0	1,500.0	1,400.0
実績値	1,915.0	1,951.0	1,614.0	1,672.0	1,581.0		
達成度	114.89	97.39	111.52	101.67	101.2		
指標設定の根拠		目指そう値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
この数値が減少することで、地域の安全確保が進んでいることがわかります。		府の治安対策の取組み（3年後に街頭犯罪認知件数ワースト1返上を目指す）にあわせ、毎年100件程度ずつ減らす目標値を設定した。		全体的には減少傾向。 防犯街頭キャンペーン活動等をはじめ、関係機関・団体との連携により防犯活動の推進に努めた。			
③ 成果指標 3		市内の防犯灯のLED化率					
項目	H22実績	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画	H28計画
目標値			2.79	5.0	20.0	30.0	35.0
実績値			2.79	4.75	17.31		
達成度			55.8	95.0	86.55		
指標設定の根拠		目指そう値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
従来の蛍光灯タイプの防犯灯から、環境に優しく防犯効果の高いLED防犯灯への更新を推進している。		防犯灯の充実及びLED化の促進のため、H26・27年度補正予算で、今後も年間10%程度のLED化率の増加を目指す。		H30年度にLED化率50%になるように推進していく。			

図表

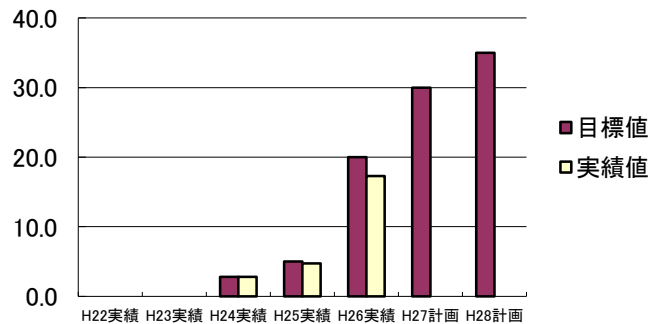
成果指標①



成果指標②



成果指標③



6. 施策の事後評価			
一次評価 (担当課による評価)	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
	施策の成果レベル (過去の推移、周辺市との比較なども含む)	(4点中) 3	防犯灯は、毎年設置数を増やしており、地域の安全を図っている。また、街頭犯罪件数についても減少をめざし、警察や周辺自治体、関係機関と連携し、犯罪の防止に努める。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) 1	安全・安心な街づくりは、市民共通の願いであり、今後も地域の防犯体制の強化が必要である。平成24年度市民アンケート調査により満足度(偏差値)が43.1と微減したため。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、国・府の政策の動向、社会潮流など)	(3点中) 3	犯罪のない安全な街づくりは社会共通の目的であり、そのためにも地域ぐるみの防犯体制をさらに充実させる必要がある。また、地域安全センター設置の促進を進めていくなど防犯対策等の充実を図っていく。
	合計点	(10点中) 7 点	
	総合評価	B	犯罪のない安全な街づくりは社会共通の目的であり、引き続き事業の継続が必要。
二次評価(政策推進課・行財政管理課による評価)		B	成果指標の見直しを検討すること。
三次評価(理事者による評価)		B	防犯灯のLED化率の向上に努めること。防犯カメラに関する指標の追加の検討が必要である。

7. 施策を構成する事務事業							
事務事業			H26年度決算額			H27年度予算	一次評価
	予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源		
1	01001200	防犯灯助成事業	2,820	42,679	42,679	32,617	A
2	01003200	防犯推進事業	235	1,802	1,732	2,053	B
合計			3,055	44,481	44,411	34,670	